



ハックツ通信 No. 18

2017. 7. 15(土) 発行者：宮本さん

こんにちは！暗やみ本屋ハックツの店長、宮本です。

暗やみ本屋ハックツとは、**地域の大人から寄贈された「10代のうちに読んでおきたい!」本を19歳以下の若者だけが手に入れることができる古本屋**です（有志のボランティアメンバーで活動しています）

毎月「ハックツ通信」という形で、地域の皆さまに私たちの活動をお知らせしています。

4月22日 カフェから始まる場づくりをされている「クルミドコーヒー」の影山さんにお話を聞く



5月20日 移転して初めての営業、無事終わることができました。場所が変わっても、変わらず常連さんが来てくれるのが嬉しい…！



6月25日 8月に開催予定の新企画「暗やみカフェ」の企画会議を行いました。暗やみカフェのテーマは「出会い」。企画の詳細は2枚目の



6月29日 韓国テグ市の青年支援センターの方々に、ハックツの取り組みを紹介し、世代間のコミュニケーションを活発化させる一つの方法として、ハックツの活動を参考にいただきました。



＼ 宮本さんが10代のころ読んでおきたかった本 ／



私が10代のみなさんにおすすめするのは、著者 瀧本哲史さんが、「14歳」と「かつて14歳だった大人」に向けて書いた本をご紹介します。「とりあえず学校に行って、終わったら塾に行って…」と、毎日をなんとなく生きている人に、ぜひ読んで欲しい1冊です（25歳の私でも、ずどーんと心に響きました）。私たち1人1人にミライをつくる力はあることを信じて、自分の好きなことに没頭してほしい。どんなに笑われても、最後には必ず、それを認めてくれる人がいるということを教えてくれる1冊です。

＼ 宮本さん、考える。「居場所」ってなに？ ／

「居場所ってなんだろう」と、ふと思いました。人によってその定義は様々ですが、ハックツの営業は月に1度。これは「居場所」と言えるのでしょうか。家のような安心感のある場所を「居場所」と呼ぶのであれば、ハックツにはきっと、他の役割が必要なんだろうと思います。それは「偶然の出会い」なのではないでしょうか。かつて地域のつながりが深かった頃、まちには偶然の出会いがあふれていました。そんな、学校では会うことのできない面白い大人や本当の出会いを楽しんでもらえるよう、これからも頑張りたいと思います。

開催場所：〒177-0044 東京都練馬区上石神井4丁目3-12 CAFE30

営業日：毎月第三土曜日

mail: hakkutsu.kamisyakujii@gmail.com

TEL: 090-9901-3070

HP: <http://www.hakkutsu.info/>

代表: 宮本明里

